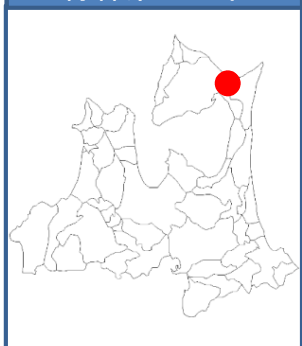


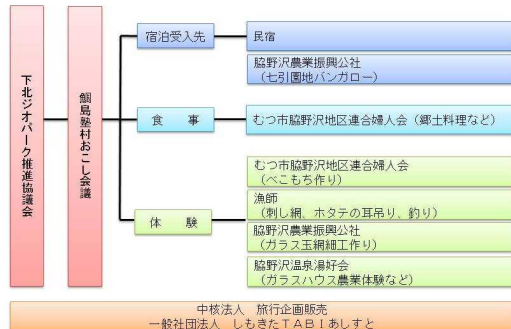
○雄大な自然が広がるむつ市脇野沢地区の道を観光資源と捉え、全国に900万人と言われているランニングを趣味とした方を対象にランニングコースを設定・PRする。「ジオパーク × ランニング × 地域ならではの体験」等を組み合わせた、地域ならではの着地型旅行商品の開発及び販売を行うことで地域活性化に繋げる。

○鯛島塾村おこし会議の協力を得て実施体制を構築し、地域内外の関係者と連携しながら事業を展開する。

青森県むつ市



【実施体制】



○下北ジオパーク推進協議会は地域住民と共に価値ある地域資源を保護及び研究、教育や観光資源として活用すべく地域内外の52団体で構成。
○運営主体の「鯛島塾村おこし会議」と連携して実施。

【特徴的な取組】

○全国に900万人と言われているランニングを趣味とした方をターゲットに、「ジオパーク × ランニング × 地域ならではの体験」を組み合わせた着地型旅行商品の開発。
○宿泊・体験を通じた地域住民との交流と、日本ジオパークネットワークに加盟認定されている、当地域の恵みを生かした食・体験を提供。



イルカウォッチング



ジオランニングコース



地域住民との交流

【取組内容】

○ランナーズ・ヴィレッジ

地域内にある温泉施設「むつ市コミュニティセンター脇野沢温泉」をランニングの拠点とし、海や山林の風景を楽しむことができるランニングコースを提供。

○体験メニューの開発

基幹産業である漁業を中心とした漁船ツアーなどの体験やガラスハウスを活用した農業体験のほか、地域に密着した体験メニュー等を開発する。

○テストマーケティングの実施

県内外の方に実際にコースを試走してもらい、地域住民との交流及び地域の生活と食文化を体感してもらう。



郷土料理づくり
体験



モニターツアーの
様子



コミュニティセンター
脇野沢温泉

インバウンド対応状況 (青：対応)

Wi-Fi	洋式トイレ	キャッシュレス	外国語HP	外国語案内表示	外国語ネット予約

【採 択 年 度】
平成30年度

【事業実施期間】
平成30～31年度



地域の象徴「鯛島」



活気にあふれる港